

資料2: 市民活動団体や企業等の活動状況

(重点施策34 意識啓発・人材育成(本編73ページ))

(重点施策35 現在活動している市民や市民団体、事業者による環境保全の取り組みの支援(本編75ページ))

団体名		相模川の河畔林の育てる会	
代表者名	蔵前かづえ	発足年月	2011年12月
		会員数 (平成30年4月1日現在)	11名
活動内容	環境基本計画(2011年度版)でコア地域とされている相模川の左岸に広がっていた水害防備保安林が堤防護岸工事のために伐採されたため、その後を考え、茅ヶ崎市の代わりに、環境市民会議ちがさきエコワークの市民団体が連携し、講座を開催、保全のための団体を設立した。 茅ヶ崎市が国から占用許可されている移植林及び水害防備保安林(国有地分)を生物多様性のある河畔林として次世代に引き継げるよう、100年の森を目指して、活動している。 河畔林周辺の自然環境の保全や外来植物の除草、野鳥観察、虫の声を聞く会等の活動に地域の人や事業者にも参加していただいている。		
主な活動内容 (平成29年度)	定例会 定例会(隔月第2日曜日予定)(9回/年、参加者延べ106名) 4月9日 オドリコソウ等の生育地域の草取り 6月11日 オドリコソウ等の生育地域の草取り 6月15日 茅ヶ崎市工場等緑化推進協議会の方々との外来種の除草 8月13日 トモエソウ周辺の外来種除草 9月10日 鳴く虫を聞く会【講師:高橋耕司氏(神奈川昆虫談話会)】 10月8日 オドリコソウ周辺の除草 12月10日 野鳥観察会 12月18日 国土交通省京浜河川事務所相模出張所と意見交換 2月11日 2018年度(平成30年度)総会		
	会報の発行 ・活動報告を作成し、会員及び行政に送っている(年12回)		
	調査活動 ・保全活動時、随時希少植物等の確認を行っている。		
	イベント・講演会等の実施 ・定例会9月鳴く虫を聞く会(18名)及び12月の野鳥観察会(19名)などは、一般市民にも参加を呼びかけて実施している。特に今回は鳴く虫を聞く会に講師を呼んで、講義後、観察会を実施した。		
	他団体等の活動支援 ・茅ヶ崎市工場等緑化推進協議会の方々と年2回保全活動を実施している(6月15日)(21名) ・今年度、初めて保全活動近くの企業である㈱オーテックジャパンの地域貢献活動である「相模川の河畔林を育てるプロジェクト」の活動支援を行う。(11月25日)(参加者:55名) これは継続して次年度からも年2回実施されることになった。		
	その他 ・環境基本計画進捗状況の評価のため、環境審議会自然環境部会で活動の報告を行う(7月27日) ・みどりの基本計画改定の意見交換会に会員が参加して意見を出す(8月25日、8月26日) ・相模川水系相模川・中津川整備計画素案に対する意見書を提出した(1月15日) ・占用地区の除草のために公園緑地課の現業の方々と2回の除草を行なった(5月31日、12月4日)		

団体名		小出川に親しむ会			
代表者名	丹沢 久子	発足年月	1987年12月	会員数 (平成30年4月1日現在)	50名
活動内容	小出川に親しみながら、気づき、考え、行動する中で「小出川の自然環境を保全していきたい」という願いを込めて活動しています。植物の観察会、野鳥の観察会、田んぼづくり、水質測定、大気汚染測定、川辺のコンサート、川そうじ、樹木の下草刈、自然豊かな場所へのハイキングなど活動をしています。				
主な活動内容 (平成29年度)	定例会				
	定例会は毎月第4日曜日に実施することを原則とし、活動内容によっては日程を調整し、1月の総会で年間活動計画を作成している。実施内容の詳細は、毎月第1火曜日に開催している定例会議(スタッフ会議)で 確定している。 参加者数は次のとおり。 ① 定例会:12回実施し、参加延べ人数約300名。 ② 田んぼの活動(古代米の栽培):年間を通して適時行い、参加延べ人数約200名。 ③ スタッフ会議:11回開催し、参加者延べ人数約100名。 定例会活動の概要は、次のとおり。 4月23日「小出川下流域を訪ねて」 浜園橋から小出川河口まで散策。野鳥と植物の観察、小出川とその流域の状況観察を行った。 5月28日「ハイキング」 「鎌倉広町緑地」を散策した。 6月18日、12月3日「水質・大気汚染測定」 小出川上流域から下流域まで水を採取してCOD等を、小出川周辺を中心に大気収集カプセルをセットしてNO ₂ を測定した。 7月22日「お魚びつくりコンサート」 中原橋下流の親水護岸で川辺のコンサートを実施。会員、非会員、地域の人が参加。 9月24日「田んぼの稲刈り」 古代米(黒米)の稲刈りを定例会行事として実施した。 11月5日「散策路の手入れ」 「木の実の散策路」(新鶴嶺橋上流)及び「花の小径」(浜園橋上流)の下草刈りと樹木の剪定を行った。 11月26日「会発足30年記念 活動発表会」 「小出川に親しむ会」発足30年を記念して「活動発表会」を行った。 12月10日「しめ縄づくり」 田んぼづくりで収穫した黒米のワラを使ってしめ縄づくりを行った。				
	1月21日「新年会及び総会」 田んぼづくりで収穫した黒米を活用した料理他の会員手作りの料理を楽しみ、来年度の定例会テーマ・活動予定及び代表他の役割分担を決定。 2月25日「野鳥観察」 新鶴嶺橋・萩園橋間を散策して野鳥観察を行い、14種の野鳥を確認した。 3月18日「川そうじ」 浜園橋周辺・萩園橋周辺間の河川敷を中心に神年協茅ヶ崎西部分会との共催で「ゴミひろい」を行った。				
	会報の発行				
	通信「小出川」を年3回に発行している。発行部数は500部、スタッフ会議で掲載記事の構成を検討し、メールを活用して原稿を推敲している。今年度はNo.95、No.96及びNo.97を発行した。主な記事は次のとおり。 ・定例会及び田んぼの活動の報告・活動日誌と活動予定・環境学習支援 ・行政との話し合い・要望 ・自然環境関連の話題				
調査活動	(1)小出川の水質調査(6月、12月) 上流の大黒橋から下流の湘東橋まで11か所で水を採取しpH、COD及びNO ₂ -Nを測定した。 なお、測定結果を茅ヶ崎市のホームページ上に掲載した。				
	(2)小出川周辺の大気汚染測定(6月、12月) 大気汚染簡易測定用カプセルを中流域周辺的高速道路下、学校、神社など15ヶ所にセットし、24時間後に回収して、大気中のNO ₂ を測定した。測定は、検査機関(大気汚染測定運動東京連絡会)に依頼した。				

主な活動内容 (平成29年度)	イベント・講演会等の実施 (1)川辺のコンサート「お魚びっくりコンサート」(7月22日(土)18時～20時) 中原橋・下町屋橋間の親水護岸で、会員・非会員・地域の方の参加を得て実施した。ウクレレ、ギター、オカリナ、リコーダー、ハーモニカなどの演奏を楽しんだ。参加者数は約80名。 (2)小出川の「川そうじ」(3月18日(日)10時～12時) 神年協茅ヶ崎西部分会との共催で、地域の方の参加も得て、浜園橋周辺・萩園橋周辺間の河川敷を中心にゴミ拾いを行った。チラシ500枚を準備して自治会関係、学校、公民館等に配布、また適所に掲示した。参加者は約60名。
	イベント・講演会等への参加・出展 (1)つるみね公民館「夏休みサークル体験」(8月4日) 小学生を対象にした「夏休みサークル体験」として「水質検査」を実施した。公民館での学習の後、小出川「浜園橋下流左岸の親水護岸」で水を採取し生徒自ら検査を体験した。参加生徒数は20名。 (2)「ちがさき環境フェア2017」(9月23日) 「散策路の樹木への樹名板取付け」及び「小出川に親しむ会の活動紹介」のポスター他を展示し、また、「水質検査の体験」でスタンプラリーに参加した。 (3)「つるみね公民館まつり」(3月2日、3日、4日) 「会発足30年記念活動発表会」での報告をポスター化して展示、模擬店では会が収穫した古代米(黒米)の販売を行った。
	学校などの環境学習の支援 今宿小学校1年生(約100名)の課外授業「小出川の自然観察」(2月14日)に協力し、小出川を案内した。
	他団体等の活動支援 ・茅ヶ崎自然連合の会合(4月8日、7月8日、10月14日、3月10日)に出席した。 ・茅ヶ崎自然連合と茅ヶ崎市の共催で展示会「茅ヶ崎の原風景と今の自然」を開催(場所:市民ギャラリー 期間:6月19日～24日)することとし、その準備作業を進めた。
	その他 (1)古代米の栽培 年間を通しての主な活動は次のとおり。 5月:草刈り、田起こし、種もみ選別、種蒔き 6月:代かき、田植え 7月:草取り 8月:防鳥ネット張り 9月:稲刈り(定例会の一環として実施) 10月:脱穀 11月:粃摺り 12月:種もみ採取、しめ縄づくり (2)特記事項 神奈川県「平成29年度かながわ地球環境賞」を受賞、2月15日に服部市長に報告した。

団体名		行谷ツリフネソウ友の会			
代表者名	池田尚子・村中恵子	発足年月	2016年9月	会員数 (平成30年4月1日現在)	9名
活動内容	環境基本計画(2011年版)でコア地域として保全すべき重要な地域となっている行谷広町の細流のある場所は、「環境市民会議ちがさきエコワーク」の自然環境部会とプロジェクトである茅ヶ崎の自然環境を考える会が協力して保全活動を実施してきた経緯がある。エコワーク消滅後、保全活動を続ける必要があるということで有志が集まり、市民団体を設置し、行谷の細流及びその周辺の保全活動及び観察会等を実施している。				
主な活動内容 (平成29年度)	定例会 ・定例会(毎月第1日曜日予定)(29年度は、11回/年、参加者延べ44名) 4月 枯草刈り 5月 生きものの観察 6月 細流の草刈り 7月 細流周辺の草刈り 9月 細流周辺の草刈り 10月 ツリフネソウ観察会 11月 特緑候補地を歩く 12月 外来種の除草 1月 冬鳥を見る 2月 意見交換会 3月 ヨシ刈りと外来種の除草				
	会報の発行 ・定例会報告書を毎回会員に送付している。				
	調査活動 ・カヤネズミの巣の調査(1回/年) ・随時、定例会で水生生物の調査実施 ・植物は、希少種等、定例会時に確認				
	その他 ・県藤沢土木事務所との意見交換(1月18日) ・環境審議会 自然環境部会での活動報告(7月27日) ・みどりの基本計画改正についての意見交換会への参加(8月25日、8月26日)				

団体名		認定NPO法人ゆい			
代表者名	荒井 三七雄	発足年月	2004年1月	会員数 (平成30年4月1日現在)	20名
活動内容	かつて、湘南の浜辺に豊かにあった海浜植物、ハマボウフウやハマヒルガオのほか絶滅危惧種の保護や復元試験をしながら、次世代につなげてゆく活動を行っています。楽しい浜辺の観察会や砂草講座、毎年各地の海浜植物保護団体とも交流を行っています。「湘南・里浜みどりのプロジェクト」実施中!				
ホームページ	https://www.npoyuhi.org/				
主な活動内容 (平成29年度)	定例会 ・定例会(毎月第2火曜日)正会員およびサポート会員				
	会報の発行 ・「湘南 里浜 みどり通信」2回/年				
	イベント・講演会等の実施 ・イベント(海浜植物観察会、植栽会、除草、砂草講座)9回延べ221人				
	イベント・講演会等への参加・出展 ・「ちがさき環境フェア2017」、「南湖公民館まつり」、「ワイワイまつり」パネル展示				

主な活動内容 (平成29年度)	学校等の環境学習の支援 ・“海浜植生復元活動” 10月4日 中海岸保育園(年長24人) 11月10日 浜須賀保育園(年長36人) 11月29日 浜須賀小学校6年4組(36人) ・出前授業 2月6日 浜須賀小学校6年4組
	その他 ・「ふるさと海辺フォーラム」北海道石狩の全国大会 7月7日、8日 参加・発表 ・「第24回市民環境活動報告会」講演(神奈川県) ・藤沢市において、「ニエ・アル記念広場」公園愛護活動(毎月)、「鶴沼公民館まつり」、「藤沢市民まつり」 ・県立藤沢清流高校の「生物部」「湘南の自然」毎年関与 ・日本大学の「海浜植物希少種保護」、「有用野生生物の地域特産物化」研究で相互協力

団体名		三翠会	
代表者名	鈴木 國臣	発足年月	2000年4月
		会員数 (平成30年4月1日現在)	18名
活動内容	水辺に暮らす生きものの環境を守る活動を行っています。県内で絶滅が心配される渡り鳥タゲリをはじめ多くの生きものを育み、環境や防災などにも役立つ市内の水田を守るため、農家と協力して湘南タゲリ米を販売するプロジェクトを行っています。生物調査、学校教育、地産地消などにも協力しています。		
ホームページ	http://sannsuikai.eco.to/index.html		
主な活動内容 (平成29年度)	定例会 ・定例観察会(6月、9月、1月)(3回/年、100名) ・定例会議(毎月第2土曜日)(12回/年) ・定例活動日(毎月第3土曜日)(12回/年)		
	会報の発行 タゲリ米通信の発行(1回/年)		
	調査活動 ・水生生物調査(5回/年) ・タゲリー斉調査(1回/年) ・トウキョウダルマガエルの調査		
	イベント・講演会等への参加・出展 ・サボセン祭り ・梅祭り ・鶴嶺公民館祭り		
	学校等の環境学習の支援 ・会員個人として稲作体験授業		
	他団体等の活動支援 ・日本野鳥の会神奈川支部、日本野鳥の会本部の探鳥会の支援、共催(2回/年) ・湘南タゲリ米の活動について全国各地の自然保護団体の視察受け入れ(不定期)		
	その他 ・湘南タゲリ米の体験、栽培活動 ・湘南タゲリ米の調達、販売活動 ・湘南タゲリ米の拡販活動		

団体名		「生きのこれ川」の応援団			
代表者名	小浜 ミサ子	発足年月	2000年1月	会員数 (平成30年4月1日現在)	19名
活動内容	千ノ川を拠点に水循環・水環境の改善に向けて調査学習をしながら”川に関心を持ち、川に親しもう！”と市民にも参加を呼びかけ、川遊びや川歩き、クリーンキャンペーン等の活動を行っています。また施設見学会、下水道河川建設課と協働で雨水利用の推進や憩える千ノ川づくりの活動も進めています。				
主な活動内容 (平成29年度)	定例会				
	・定例会議(毎月第1水曜日)(年12回、参加者延べ102名) ・上の田橋上流千ノ川散策路沿いの植樹場所の手入れ作業(3月より2回 参加者延べ12名)				
	会報の発行				
	・「生きのこれ川」のニュース発行(年1回、現地確認と編集会議3回)				
	調査活動				
	・水生生物調査(1回/年)				
	イベント・講演会等の実施				
	・夏休み 川で遊ぼう！見つけよう(7月23日川の観察と生き物探し、参加者48人) ・クリーンキャンペーン(5月14日親水護岸のゴミ拾いと外来種などの草取り、参加者11人) ・クリーンキャンペーン(8月21日親水護岸のゴミ拾いと外来種などの草取り、自治会、学校等に呼びかけ準備するも雨天のため中止) ・クリーンキャンペーン(11月23日親水護岸のゴミ拾いと外来種などの草取り、自治会、学校等に呼びかけ準備するも雨天のため中止)				
	学校等の環境学習の支援				
	・円蔵中学校総合学習への協力(2年生26名)(4/27{事前下見 4/20})				
その他					
・下水道河川建設課との取り組み ・市民参加で行う、千ノ川を歩こう—環境チェックとマップ作りワークショップ 4回 ・千ノ川おさんぽマップ作成のための編集会議 8回 ・市民対象の雨水タンク作りと中庭での実演 ・藤沢土木の現地説明会(石原橋下流の流路整備について) ・下水道河川管理課現地説明会(新千ノ川橋左岸管理通路の樹木伐採について)					

団体名		NPO法人ちがさき自然エネルギーネットワーク			
代表者名	上野ひろみ	発足年月	1999年3月	会員数 (平成30年4月1日現在)	15名
活動内容	自然エネルギー・省エネルギーの普及啓発・推進、学校への出前授業など、環境教育に関する事業を行い持続可能な社会を目指しています。また、市民立太陽光発電所(現在3ヵ所)を設置し、グリーン電力証明の設備認証も受け、資金面でも持続可能な仕組みを目指しています。				
ホームページ	https://www.i-shimin.net/ren/				
主な活動内容 (平成29年度)	定例会				
	・定例会:毎月第3日曜日 参加者延べ90名 11回/年(8月は開催しない。)				
	・理事会:定例会開催日に行う。参加者延べ66名				
	会報の発行				
	・会報の発行なし				
	調査活動				
	・市民立太陽光発電所の発電状況の把握(12回/年)				
	・ちがさき生まれのおひさま発電事業に参加の発電所から、データを収集し、個別報告書を作成。				

主な活動内容 (平成29年度)	イベント・講演会等の実施
	・8月12日(土)ちがさきRENの「ためになる映画会&トーク」、「放射線のホントのこと」上映。参加者:40名 ・2019年1月27日(土)これからの太陽光発電を考える～売電収入から自家発電へ～講演会。参加者:44名
	イベント・講演会等への参加・出展
	・「ちがさき環境フェア2017」への出展 ソーラーカー展示・ソーラークッカー展示・パネル展示。(9/23) ・サポセンわいわいまつりへの出展 ソーラーカー展示・パネル展示。(2/25) ・ちがさきエコネット 省エネ活動展へ活動パネルの展示。(3/4～3/9)
	学校等の環境学習の支援
	・H29年度は無し。
	他団体等の活動支援
	・「駅と緑と絆の会」の行事参加。 ・「チームみつばち」主催イベントのスタッフで参加。
	その他
	・茅ヶ崎おひさまクレジットの運営・管理

団体名	駒寄川 水と緑と風の会			
代表者名	池田 尚子	発足年月	1991年5月	会員数 (平成30年4月1日現在) 21名
活動内容	駒寄川流域の動植物(野鳥・昆虫・植物)を観察し、自然に親しみ、地層・遺跡についても学びます。			
ホームページ	なし			
主な活動内容 (平成29年度)	定例会			
	・定例観察会(毎月第1日曜日)(11回/年、参加者延べ70名) ・定例会議(毎月第3土曜日)(12回/年、参加者延べ60名)			
	会報の発行			
	・「風のたより」の発行(4回/年)			
	調査活動			
	・水質調査(2回/年) ・水生生物調査(1回/年) ・タンポポ調査(1回/年)駒寄川流域3か所を調査 ・野鳥調査(12回/年)			
	イベント・講演会等への参加・出展			
	・茅ヶ崎環境フェア2017参加 パネル展示、ワークショップ参加(外来種釣り草でつくろう)(9/23) ・第29回香川公民館まつり 打ち合わせ(8/6)・・・台風の悪天候のため中止			
	学校等の環境学習の支援			
	・円蔵中学校学習支援(2年生 17名)(4/27) ・茅ヶ崎第一中学校(1年生37名)河川に入る班、丘陵地に行く班 2つに分けて総合学習の支援を行った。(11/2)下見(7/31) ・鶴が台中学校(1年生32名)河川に入る班、丘陵地に行く班 2つに分けて総合学習の支援(11/9)			
	その他			
	・緑の里親 草取り作業(5/7、10/1) ・香川公民館利用者懇談会(5/20、10/21) ・茅ヶ崎市文化資料館の移転計画と駒寄川の改修について 移転予定地植物調査打ち合わせ、現地調査(5/19、6/2) - 下水道部下水道河川建設課と話し合い(9/28)			

団体名	清水谷を愛する会			
代表者名	佐々木 三智雄	発足年月	1991年9月	会員数 (平成30年4月1日現在) 30名
活動内容	みどりを優先した美しい景観を活かし、数多くの生き物のコアー地域としての保全作業を行い、後世へ続けさせる活動			
ホームページ	なし			
主な活動内容 (平成29年度)	定例会			
	・定例観察会(毎月第1日曜日)(10回/年) ・保全作業(毎月火曜日)(延べ296名参加) ・特別緑地保全地区関連定例会(4回/年)			
	会報の発行			
	・「清水谷通信」の発行(2回/年)			
	調査活動			
	・水質調査(4回/年)			
	学校等の環境学習の支援			
	・円蔵中学校総合学習への協力(9/28 18名) ・第一中学校総合学習への協力(11/2 18名) ・鶴が台中学校総合学習への協力(11/9 31名)			
	その他			
	・稲作り ・源流上沈殿分離槽外清掃 ・陽だまりの丘の浸透枡清掃 ・研修「八王子市上川の里「北沢谷」特別緑地保全地区を見学(10/15 6名)			

団体名		電源開発(株)技術開発部茅ヶ崎研究所	
代表者名	西本 吉伸	発足年月	—
		会員数	— (平成30年4月1日現在)
主な活動内容 (平成29年度)	定例会		
	・5月 環境マネジメントシステム 環境管理委員会(1回/年)		
	・6月 環境マネジメントシステム 環境月間行事(1回/年)		
	・3月 環境マネジメントシステム 内部環境監査(1回/年)		
	・所内定例会議(毎月第2木曜日)(随時)		
	調査活動		
	・モニタリング槽下水放流水 水質分析(4回/年)		
・構内雨水法流水 水質分析(2回/年)			
・敷地境界 騒音・振動測定(各2回/年)			
イベント・講演会等の実施			
・夏休み親子見学会(7月)(参加者42名)			
・地域関係者等 所内施設見学対応(随時)(年10回程度)			
イベント・講演会等への参加・出展			
・「ちがさき環境フェア2017」参加(所内施設見学会開催)			
・「茅ヶ崎市省エネ活動展」出展(パネル展示)			
・「茅ヶ崎地区相模川をきれいにする協議会」会員			
・「千ノ川クリーンキャンペーン」参加(8月)			
学校などの環境学習の支援			
7月 円蔵中学校 地域環境学習(1年生19名)			
11月 鶴嶺中学校 職場体験学習(2年生3名)			

団体名	イオンリテール(株)イオン茅ヶ崎中央店				
代表者名	—	発足年月	—	会員数 (平成30年4月1日現在)	—
ホームページ	http://www.npoyuhi.jp/				
主な活動内容 (平成29年度)	イベント・講演会等への参加・出展				
	・「ちがさき環境フェア2017」への出展(パネル展示)				
	その他				
	・買い物袋持参運動 ・ペットボトル・ペットボトルキャップ・食品トレー・卵パック・牛乳パック 回収リサイクル運動 ・チアーズクラブ(1〜2ヶ月に1回活動) 近隣に住む子どもたちと環境活動				

団体名		株式会社アルバック	
代表者名	岩下 節生	発足年月	—
		会員数 (平成30年4月1日現在)	—
ホームページ	http://ulvac.co.jp		
主な活動内容 (平成29年度)	定例会		
	・グローバル環境管理委員会(2回/年) ・エネルギー管理委員会(2回/年) ・EI委員会(随時) ・ISO14001外部審査、内部監査(1年/年) ・環境インスペクション(1回/年) ・科学物質パトロール(2回/年) ・環境基本教育(4回/年)		
	会報の発行		
	・CSRレポートの発行(1回/年)		
	調査活動		
	・水質調査(1回/月) ・地下水調査(4回/年) ・排ガス調査(2回/年) ・騒音・振動調査(1回/年)		
	イベント・講演会等の実施		
	・「茅ヶ崎市ビーチクリーン」への協賛(6月、7月) ・「ちがさき環境フェア2017」への参加(おもしろ環境教室、展示ブース)(9月) ・「神奈川県環境保全協議会」への参加(随時) ・「茅ヶ崎地区相模川をきれいにする協議会」への参加(随時) ・「茅ヶ崎市温暖化対策推進協議会」への参加(随時)		
	その他		
	・6月「ちがさき宇宙教室」への協賛		

団体名		東京ガス㈱神奈川西支店	
代表者名	野口 恭夫	発足年月	—
		会員数 (平成30年4月1日現在)	—
主な活動内容 (平成29年度)	定例会		
	・茅ヶ崎市地球温暖化対策推進協議会(4回/年)		
	イベント・講演会等への参加・出展		
	・「ちがさき環境フェア2017」への出展(パネル展示) ・「みんなの消費生活展」への出展(パネル展示) ・「省エネ活動展」への出展(パネル展示)(3/4～9)		
	学校などの環境学習の支援		
	＜燃料電池＞ ・円蔵中学校(1年生1クラス19名) ＜育むエコ食＞ ・小和田小学校(6年生4クラス109名) ＜環境フェアでの講習会＞ ・「燃料電池ってなんだろう？」(8名)		